



市民活動のサポート

渡辺ふさ子

問 いわぬま市民交流プラザについて、使用料が1室1時間200円という条例案が示されている。施設間の整合を図るべきと思うが考え方を伺う。

さわやか市政推進課長 玉浦 コミ ユニティセンターと同様に1室1時間100円を基本とし、新施設は冷暖房の費用分を含め200円の設定です。

問 ピアノ、またはピアノに代わる楽器を設置すべきではないか。

市長 必要なものを用意させていただきませんが、構造上、重いものは無理です。

合唱団はどこへ行けば？

問 旧勤労青少年ホームを利用している合唱団は、どこで活動すべきと考えているのか伺う。

総務部長 設置目的が市民活動を助成する施設です。施設に余裕があれば活用できるよう、条例に上記以外の市内の団体、法人等」と記載しています。旧勤労青少年ホームが古い建物ですので、あの建物が使えなくなった時点で

は公民館や、コミュニティセンターをご利用いただきたいと考えます。

問 駐車場の確保のため、旧公設市場で借りていた駐車場を再度借りてはどうか。

さわやか市政推進課長 10台程度で既に手続を進めています。

問 市民体育センターの駐車場が大変狭い。隣接する保健センターや市役所の駐車場を夜間、土日も利用時間帯は開放してはどうか。

総務部長 大会などたくさん車が駐車する場合は届け出をいただき、市の駐車場を開放しています。が、体育館の周辺に15台程度は止められますので、夜間の積極的な開放は現在、考えていません。

問 勤労者活動センター音楽室の通信カラオケにデジモクを設置すべきではないか。

商工観光課長 時期も含め検討し、見積もり等をとった後、判断したいと思います。

◎その他の一般質問
・市長の政治姿勢



市長の選挙公約と市政運営

佐藤 淳一

問 (選挙公約である)市内の均衡ある発展で地域の現状をどのように認識しているか、また一番ウエートを置く均衡は何か伺う。

市長 教育や将来を担う子どもたちにお金をかけ、他市町より力を入れていこうと出したい。それが岩沼に住み続ける理由の一つにもなると考えます。全域(の均衡)というより、優先順位をつけ均衡を図っていくという考え方です。

問 東部・西部・中央地域それぞれで不足している施設は何か伺う。

市長 西部地区は比較的年齢層が若いので子育て(施設や防犯(対策)、土砂災害危険区域が多いので対策も必要です。中央部は高齢者が多いので対策をスタートしなければなりません。

問 公共施設整備の際には同様の機能を持つ(旧)施設をスクラップ(解体)できるような新施設を建設すべきと考えるがどうか伺う。

市長 新しい施設をつくれれば、当然、目的を果たした施設は撤去し(行政運営の)質を上げていく必要があります。

問 市民の想定や考えを超え、行政制度の枠組みの中では実現できない、不可能と思えるようなことを(政治の力で)形にしていこうと政治家には必要と考える。そのような夢のある政治について、見解を伺う。

市長 夢もありますが、現実性のある話をしたというのが私の思いです。

政治の力で未来を変える

問 政治の力と行政の力を結集して、岩沼の未来を大きく変える可能性のある、既に覚書が交わされている仙台空港アクセス鉄道の市域への延伸の実現について、どう考えるか伺う。

市長 確かにアクセス鉄道は岩沼延伸が(覚書で)言われています。約束はしっかり守ってもらわなければならない。現実可能な方向で岩沼に延伸するという議論をして、空港のメリットが岩沼にも及ぶように考えていく必要があります。